

9月議会報告

9月1日～29日までの29日間の会期で開催しました。
平成27年度の決算について、特別委員会を設置して集中的に審査をしました。
また、加地新市長の政策的な予算が一般会計の補正予算で計上されました。

審議された主な案件

議案第39号 平成29年度 一般会計補正予算（第2号）の承認について
3億5678万円を追加した199億3877万円とする提案。

主な歳出

「つながるまち小郡」キックオフ事業 60万円
市役所運営の鍵を握る職員の研修のためのもの、
リーダー養成や接遇研修を行います。

ふるさと納税推進事業 2055万円
取組みが消極的だったふるさと納税制度を積極的に推進。
観光協会に委託をして、地元返礼品の開発や広告宣伝を行うもの、また、楽天のサイトからも申し込みができるようにするものです。

まちづくり推進事業 3000万円
当初3000万円であったふるさと納税寄附の収入を倍増の
6000万円に増額。
収入増の3000万円をまちづくり支援基金積立金を準備。

農業基本計画推進事業 388万円
manifestoに掲げた九州の匠の食の拠点となる「道の駅」
実現のために、どのような可能性があるのか食と農の
複合施設調査業務を委託。

スポーツ振興事業 227万円
多様化する市民ニーズに応え、更なるスポーツ推進のために
来年度より体育協会を法人化するためのものです。

12月議会報告

12月1日～22日までの22日間の会期で開催しました。
また、災害時における市議会議員行動マニュアルを定めました。

審議された主な案件

議案第46号 小郡市政治倫理条例の一部を改正
以前より政治倫理審査会より意見が出されていましたが、資産等報告書の提出について、
退任後も1月1日の時点でその職に在ったものは提出する義務があるものとする
ように明確にしました。

議案第51号 平成29年度 一般会計補正予算（第4号）の承認について
2億1548万円を追加した201億7433万円とする

主な歳出

心身障害者福祉費 4623万円
障害者の施設訓練や地域での生活を支援するものです。

勝彦の千思万考



ガソリンの缶詰を準備



水防訓練の様子です

2017年をふりかえって
皆さんにとって2017年ほどのような一年であったでしょうか？
私は昨年の熊本地震に引き続いて今年も災害に見舞われた一年であったと感じます。7月の九州北部豪雨では記録的な雨量で甚大な被害がでました。
小郡では地震のリスクは低く宝満川の氾濫が一番心配であると思っていましたので、僅か10数キロ東隣の朝倉市でこのように大災害が発生した事が衝撃でした。もし、宝満山に線状降水帯が掛かっていたらと考えると……
自然の前では私達は無力ですが、備えることの大切さを改めて感じます。
熊本県益城町では地元に着着した消防団の皆さんの活躍で多くの尊い人命が救われたそうです。東峰村では大雨による土砂崩れで遮断された道路の中、その日の深夜には小郡駐屯地の隊員が救助にきていただいたと村長さんに聞きました。日常からの備えに感謝です。
かねてより要望をしていたガソリンの備蓄はようやく各消防団にガソリンの缶詰を配備しました。また、市議会では災害時の行動マニュアルを策定して議会としての対応を定めました。
2018年が災害のない一年であることを願います。

勝ちちゃんのてくてく雑記

沖縄本部町との『友好のまち協定』が締結されました。
少年の船事業を主催しておりますNPO法人 元気っ子未来塾の会員として、また、本部青年会議所と交流をしていた青年会議所OBとしても小郡と本部との市町同士の交流はかねてよりの念願であったのでとても感慨深いです。

思い起こしますと青年会議所に入会して初めて本部町に行ったのが21年前、当時は仕事に忙しい中の訪問で、夕方に本部町に着いて交流事業の会議をして懇親会、朝までお酒を酌み交わしてそのまま本部町を出るといって強行スケジュールでホテルに泊まったのは荷物だけ（笑）だったことを思い出します。

『友好のまち協定』新たな交流のスタートです。
災害協定や人事交流などの行政同士の交流、そして青少年事業・観光事業など様々な事業で多くの市民の皆さんが参画をしていただくことを願います。



井上勝彦事務所 / 〒838-0138 小郡市寺福童322-1
専用ダイヤル 0942-73-3966

◆重複して送付されたり、宛名変更などがある場合は、お手数ですが井上勝彦事務所までご一報ください。

井上勝彦後援会 勝ちちゃんタイムズ



小郡の発展にまっすぐ！
私は、夫であり、父であり、子供である3世代の真ん中にある責任世代です。
子育てや介護のことなど、政治の果たすべき役割はますます重要になってきます。覚悟を持って世代の責任をしっかりと果たして参ります。
どうぞ、皆さまの変わらぬご指導・ご支援を心よりお願いいたします。

祝賀ごあいさつ
新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より後援会活動に對しまして深いご理解と、力強いご支援を頂いておりますことにより感謝を申し上げます。ご承知のように、今年には市議会議員選挙が行われます。
この4年間は議長として、市議会の代表として東奔西走しているようではありますが、これからも小郡のため地域のために、これまでに培った経験を活かし、初心を忘れずに動いて行く覚悟をいたしております。
どうか、更なるご支援の輪を広げていただきますようお願いいたします。
末尾になりましたが、皆様のご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます。

井上勝彦連合後援会
会長 **天本博機**

近況報告

スポーツ大使に小郡出身、
阪神タイガースの中谷将大選手が就任。
友好のまち協定の締結もそうですが**小郡市初**が続きます。
喜ばしいことです。



井上勝彦プロフィール

1966年2月 浮羽町(現在のうきは市)生まれ
52歳 うお座 A型
●御幸小学校・浮羽中学校・浮羽高校
(現在 浮羽究真館高校)を卒業

- (株)プリンスホテル勤務
- 平成16年(社)みい青年会議所 第31代理事長
- 平成17年 小郡市議会議員補欠選挙で初当選
- 現在4期 13年目。政党は無所属 会派は清風会。
この間、総務文教常任委員長、議会運営委員長を務め、現在は第24代市議会議長を務める。

《現在活動中の団体》

- ・NPO法人 元気っ子未来塾 監事
- ・明るい社会づくり運動県南地区協議会 常任理事
- ・福岡都市圏研究会 会員 など



井上勝彦

市議会議員活動の歩み

動きます!愛するふるさと小郡のために…。

2005

(平成17年)

市議会議員 補欠選挙で初当選



初登庁の時の写真です。この時の思いを忘れずにしっかりと動いて参ります。

2006

(平成18年)

全国若手市議会議員の会で筑紫野市の市政運営について視察



2007

(平成19年)

消防団に入団、第1分団に所属、市のポンプ操法大会に出場。



2008

(平成20年)

5月臨時議会で、総務文教常任委員長に就任

小学校低学年35人学級や議会基本条例について取り組む。



2009

(平成21年)

今年の市長選挙で応援に駆けつけていただいた武雄市の樋渡元市長と、全国若手市議会議員の会の研修で、市政運営について意見交換をしました。



2010

(平成22年)

市議会議員選挙で3期目の当選



2011

(平成23年)

●駅前広場の有効活用と放置自転車対策について

路線バス廃止によるロータリーの整備や故障しているモニュメントの適切な管理を要望 (平成27年に整備済)



2012

(平成24年)

●5月臨時議会で議会運営委員長に就任

●水路の管理について農地で使用水路、市街地の排水路、雨水幹線等、様々な用途で利用される水路について市として適切な管理を要望 (引き続き要望中)



2013

(平成25年)

●議会改革について注目をされています。

全国から10の議会が行政視察に訪れました。議会運営委員長として小郡市議会の取組みについて説明をいたしました。



2014

(平成26年)

市議会議員選挙で4期目の当選



改選後の臨時議会で第24代議長に就任



市議会を代表して全国議長会総会に出席

衆議院議員会館にて、地元鳩山代議士への要望活動



鳥栖市議会と初めての意見交換会を開催

市議会として、あらゆる暴力団排除活動を全面的に支援することを宣言。決議文を関野小郡警察署長に報告



2015

(平成27年)

九州議長会にて国への請願を提出



都市圏研究会の同志、福岡市の小島議長と筑紫野市の赤司議長



石破地方創生担当大臣に国家戦略特区に関する陳情(鳥栖市と共同提案)



消防団第5分団格納庫落成式

衆議院議員会館鳩山事務所にて

地方創生について、まち・ひと・しごと創生本部事務局次長伊藤内閣審議官より説明を受けました



市民の皆さんとの意見交換会を開催

仮庁舎(九州情報大学跡)での議会の様子です。



2016

(平成28年)

新春の恒例行事 消防出初め式にて



小郡水平社90周年記念式典にて



福岡小郡ハーフマラソン開会式にて



富士加代子選手もゲストランナーとして参加



消防団、市職員の皆さんが参加した宝満川河川敷での水防訓練にて

地元選出の鳩山二郎代議士に基地関連予算の要望



鳥栖市議会との合同研修会

今回で5回目になりました。(仮)味坂スマートインターチェンジについての可能性を両市議会で共有



2017

(平成29年)

成人式にて



震災で甚大な被災をした益城町を視察



災害時における議会の役割についてご教示いただきました

朝倉市への第1次災害支援物資搬送



東京新橋に久留米広域連携中枢都市圏でアテナショップをオープン



37年間の少年の船での交流がきっかけとなり、沖縄県本部町と「友好のまち協定」を結びました



高校生と市役所議場で意見交換会を開催



民生委員制度創設100周年記念大会にて



議場での会議の様子です。是非とも傍聴にお越しください。